

韓国恩山面から訪問団来町

日野祭などを参観

5月2日から4日までの3日間、日野町と姉妹都市提携を結ぶ韓国扶餘郡恩山面から訪問団6名が日野祭の参観、鬼室神社を参拝されました。そのときの様子を報告します。

日野中学校を訪問 素晴らしい合唱でお出迎え

2日、訪問団はこの8月に日野町の中学生が韓国恩山面を訪問することから、日野中学校を訪れ「恩山面に来られることを楽しみにしています」との意思を伝えられました。日野中学生も音楽部の「小さな世界」などの素晴らしい合唱で出迎えてくれました。



▲歌声のプレゼント



▲記念品を受け取る訪問団



▲新町の曳山巡行の引き手体験

絢爛豪華 日野祭

曳山巡行の引き手体験

3日の日野祭では、神子・神調社、神輿の担ぎ手の宮入を見学し、大字村井新町の協力を得て、曳山巡行の引き手体験をしました。

壮大な時代絵巻に訪問団一行は感心しきりでした。神輿の宮入には「ヤレヤレ ドントヤレ」の掛け声を手拍子とともにかけておられました。

鬼室神社を参拝 大字小野と交流

姉妹都市交流のきっかけとなった鬼室集斯が祀られている鬼室神社を参拝されました。韓国の地酒を奉納され、母国で死を迎えることができなかつた同志を偲んでおられました。



▲鬼室神社を参拝



▲交流広場で記念撮影

日本の地酒と料理

お茶の文化を堪能

韓国でも日本酒は珍しくありません。そこで日野町の地酒の蔵元を見学し、その清らかな味わいを試飲されました。

4日の昼食では、近江日野商人ふるさと館にて庭園を眺めながら、鮎寿司付きの日野町の伝承料理に舌鼓を打ちました。



▲蔵元の見学



▲裏千家鑑社中によるお点前

別れ際に、ジョンシヨクチエ恩山面長より別れを惜しむ韓国の唄を披露いただきました。

今回の訪問団受け入れでは、多くの町民の方にご協力いただきました。ありがとうございます。訪問団一行は皆さんの温かさを胸いっぱい感じ、帰国されました。



▲別れを惜しむ唄を披露する恩山面長

問い合わせ先 ◆企画振興課 秘書広報担当 ☎0748526550

